

05年6月15日  
(財)2005年日本国際博覧会協会

～バイオラングタワーにみんなの願いをのせて～  
**万博会場に今年日本一の七夕飾りがお目見え**

長久手会場の花と緑のオアシス、バイオラングには、愛・地球博のランドマーク、シンボルとも言える「バイオラングタワー」が2塔そびえ立っています。

このタワーを「七夕」の笹に見立てて、来場者の願いを綴った短冊で埋め尽くす日本一の「七夕飾り」作りにチャレンジします。

記

**1. 内容**

バイオラングタワーを笹に見立てて、つる性植物の誘引に使用しているネットと同様のものに短冊を結んでいただきます。短冊は10色からお選びいただき、来場者の皆様に願いごとを書いていただきます。

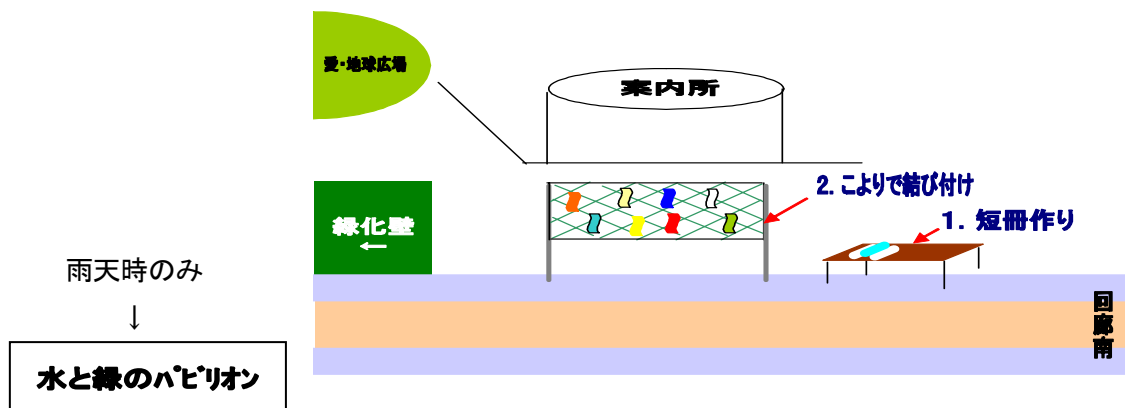
なお、タワーへのネット設置は閉場時間中に、係りの者が取り付けます。

**2. 期間**

- ・短冊作り・・・6月17日～7月31日まで
- ・タワー取付・・・七夕の7月7日に第一弾、その後随時取付け
- ・掲出・・・旧暦七夕の8月11日まで（閉場後、取り外します）

**3. 実施場所**

バイオラング回廊南端（愛・地球広場案内所裏手）で、短冊作りと結び付けを行います。雨天時は、「水と緑のパビリオン」の緑化パネル紹介コーナーで、短冊作りのみ受け付けします。



#### 4. 材料の特長

使用する材料は、すべて「紙」にこだわりました。

タワーに使われているつる性植物誘引のネットも、実は環境にやさしい紙製です。短冊の色彩が引き立つよう、今回のネットは白色を採用しました。

また、短冊もこよりもネット同様、雨にも強い耐久性がある紙製です。

##### ◎紙製ネットの特長◎

- ・ 環境負荷の軽減
- ・ 土に埋めれば分解し、土に還るといった特性を有する紙のみを利用
- ・ 水に強く、ぬれても強度を保持

※タワー1塔分のネットを巴川製紙グループ三和紙工株式会社様（本社：東京）からご提供いただきました。

##### <材料の大きさ>

- ・ ネット：縦3.5×横7.6/9.2m（タワーの四方または三方の一辺）  
この最小単位を連結してタワーに取付（ネット総面積 約1,500㎡）
- ・ 短冊：縦5.4cm×長さ39cm（78cmの二つ折り）  
（参考）タワーの高さ…約25m、約20m分に紙ネットを設置

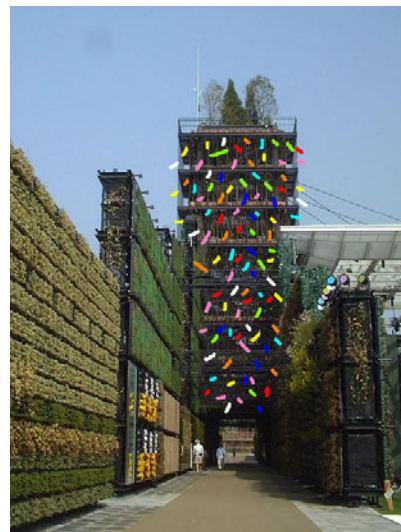
#### 5. 目標参加数

旧暦の七夕までに2万人の参加を目標に、来場者一人ひとりの願いで埋め尽くされた日本一の「七夕飾り」にチャレンジします。

また、色とりどりの短冊が地上25mの高さのバイオラングタワーで風になびき、さらなる清涼感とにぎわいを演出し、日本古来の生活文化で会場を彩ります。

来場者だけでなく、催事参加の著名人への働きかけや、地元小学校からの参加協力も予定しています。

##### ◇完成イメージ図



以上